



知っちょコラム

ご縁を応援！GO-EN^{ごえん}センター だより

「トークセッション&ご褒美ランチ」参加者募集！

- 日時 10 / 1 (日) 10:30 ~ 13:30 (受付 10:00 ~)
- 会場 萩の宿 常茂恵 (萩市土原 608-53)
- 参加条件 20 歳以上の独身女性
- 参加費 3,500 円 (ランチ代を含む)
- 定員 40 人 ■申込締切 9 / 15 (金)
- 申込 Wedding Planning Creabert(クレアベート)
☎ 0837-27-0010 Mail: info@creabert.jp
Facebook、Instagram
のダイレクトメール
でも受け付けています。



「結婚相談会」開催！

友達と一緒にでも、親御さんだけでも大丈夫！無料で相談できるので、気軽にお越しください。

- 日時 9 / 24 (日) 13:00 ~ 16:00
- 会場 萩市総合福祉センター
- 申込 3 日前までに GO-EN 萩センター
(☎ 0838-25-3421) 電話または
右記予約フォームから申込



市民活動推進課 活動推進班 ☎ 23-1172



長門市観光コンベンション協会

秋の体験で季節を楽しむ！

YUKUTE

10 ~ 11 月の期間、市内各地で体験プログラム「ナガトリップ」の秋限定プログラムが開催されます。「三隅・久原山トレック」や「長門湯本紅葉ウォーク」、「市内紅葉スポットフォトウォーク」など体を動かすもののほか、「新米と俵山グルメ」、「ボタニカルキャンドルづくり」、「歌舞伎なりきりツアー」、「夕焼け参拝クルーズ」といったバラエティ豊かなプログラムが揃いました。

ご家族や友達同士で、ぜひご参加ください。また、ナガトリップでは随時プログラムを募集中！「こんなことやってみたい」といったアイデアでもかまいませんので、ぜひ一度ご相談ください。

各プログラムの詳細・予約については、電話または二次元コードの体験予約サイト「ナガトリップ」から問い合わせください。



長門市観光コンベンション協会 ☎ 27-0074



道の駅センザキッチン

長門ゆずきちの

出荷が始まりました

柚子よりも優れたという意味で名づけられた「長門ゆずきち」の出荷が始まりました。スダチやカボスと同じ香酸柑橘で、爽やかな香りとまろやかな酸味が特徴です。かつて日本海沿岸では、9月に入るとシイラが多く水揚げされることから、その刺身を食べる際、旬を迎える長門ゆずきちの果汁を醤油に加えると一段と味が引き立つとされ、古くから地域の自然の調味料として親しまれています。

今では、ケーキやクッキー、グミなどのお菓子や、ポン酢、柚子胡椒、ドレッシングなどの加工品も多く作られ、センザキッチンで人気の商品となっています。昨年発売され話題となった長門ゆずきち使用のジンソーダは、今なお根強い人気を誇っています。

今後「長門ゆずきち」の人气がどんどん広まっていきそうな気配です。



道の駅センザキッチン ☎ 27-0300



生涯「健幸」で元気に暮らせるまちを目指して

がん検診を受けましょう

～ 9 月はがん征圧月間～

日本人の死因の第1位はがんであり、2人に1人はがんにかかると推計されています。長門市においても、令和3年の死亡者数591人のうち140人はがんで亡くなっており、がんは死因の第1位となっています。

がんの多くは早期発見・早期治療することで治る可能性が高くなるといわれています。しかし、症状を感じて受診した場合は、既にがんが進行し、治療が難しいこともあります。

がんは自覚症状がないまま進行することが多い病気であるため、定期的ながん検診を受けて早期発見・早期治療につなげることが大切です。ご自身のため、大切な人のために、がん検診を受けましょう。

長門市のがん検診

今年度から自己負担金を軽減しました。対象年齢や実施期間、受診方法などの詳細については、4月に各戸配布した「健幸ガイド」や長門市ホームページをご確認ください。



長門市保健センター ☎ 23-1133

～人の記憶や思い出に残る仕事を ここ「長門市」で～

KULABO 大正館オーナー
たの しのぶ さん
楯野 祥之 さん

2021年9月に KULABO 大正館を事業承継。元プロボクサーという経歴を持ち、長門市を盛り上げたいと色々な挑戦をされている楯野オーナーにお話を伺いました。

▲オーナー自らが接客もしている。人柄とノリの良さは、口コミでも絶賛されるほど。

▲長門市は人が温かく、自然豊かな素晴らしいところ。ここをたくさんの人に知ってもらえるよう発信していきたいと話す楯野オーナー。

▼どのような経緯で KULABO 大正館のオーナーに？

若い頃から旅が好きで、プロボクサーをしていた時期に、試合後の減量から開放される時間ができるとバイクで一人旅をしていました。当時は、一泊800円くらいの宿に、知らない人たち同士が集まって、鍋囲んで、雑魚寝するみたいなことをしていたのですが、それがとても面白くて。そんな経験から、人の記憶や思い出に残る仕事をしたいと考えていました。現在、大阪で不動産の資産管理会社とファイナンシャルプランナー事務所も経営しているのですが、地方でホテル経営をしたいと探していたところ、事業承継支援センターで山口県にホテルの案件があると紹介されたのがきっかけです。他に九州など8件ほど見に行きましたが、大正館の前オーナーとお話させていただいた際、100年以上続いている歴史ある老舗の旅館を継続させたいという想いと、従業員のおもてなしの心に感動し、ぜひここを引き継ぎたいと思い、決めました。

▼なぜ、長門市を選ばれたのですか？

実は、ここに来るまで長門市を知らなくて。知らない場所に踏み込めること、そして、その場所を自分がさらに活性化できたら、自分のストーリーとしても凄く面白いと感じました。実際に長門市は、自然が豊かで食べ物も美味しく、生活するうえでも素晴らしい

場所だと思います。長門市をまだ知らない皆さんにこの良さを伝えていけたらいいなと思っています。

▼オーナーになられて2年経ちますが、長門市の印象は変わりましたか？

1カ月の半分を長門市で過ごしていますが、人とのつながりも増え、今では、僕の第二の故郷になりました。長門市の人と話をして思うのが、色々なアイデアを持った面白い人が多いなと感じています。市内の事業者の人や、行政の人でも長門市を盛り上げようと頑張っている人が多いので、僕も自分なりの視点でお手伝いできればいいなと思っています。

▼今後のビジョンや挑戦してみたいことは？

長門市を盛り上げるために何でもしますという感じです。YouTube番組の「1分間で最強を決める」ブレイキングダウンにも応募したんです。結果は落選でしたが、自分だからできることを長門市でやりたいと思っています。自分がしたこと長門市が目玉され、人がどんどん集まってくる、そんな流れを作りたいですね。今、YouTubeチャンネルを開設する準備をしていて、長門市の良さを配信していきたいと考えています。また、外への発信に加え、ジャンルを問わず色々な人とコラボして魅力的なイベントを企画していきたいです。

長門市市民憲章

②ふるさとの知恵

そでてあう、豊かなまちをつくります

長門市広報 知っちょこ

No. 279 2023年(令和5年)9月号

発行 長門市役所

〒759-4192 山口県長門市東深川1339-2

TEL 0837-22-2111(代)

編集 企画総務部企画政策課シティセールス推進班

TEL 0837-23-1117 FAX 0837-22-5358

今月号の特集では、夏に開催された祭りやイベントを楽しむ子どもたちの笑顔を中心に、写真とハッシュタグで振り返ってみました。▼コロナ禍以降に入庁した山口市出身の私にとつては、初めて見る祭りばかりで、とても新鮮に映りました。▼特に印象に残ったのは、若者が中心となって地域を盛り上げようと、必死に汗を流して頑張る姿。伝統ある祭りの復活や新たに開催されたイベントなど、その背景にあるストーリーはさまざまですが、長門をもっと盛り上げたいという熱い想いはきつとみんな同じはず。市の広報として、これからも多くの人に長門の魅力を伝えられるよう、気合が入った夏の取材でした。

編集後記

